

美しいまちなみ大賞

神戸市松本地区「せせらぎ歩道」地区

所在地 兵庫県神戸市
地区面積 約8.9ha
応募者 松本地区まちづくり協議会
神戸市
(株)環境緑地設計研究所

<地区の概要>

当地区は、阪神淡路大震災で約8割の家屋が被災し、そのほとんどが火災での焼失だった。市は震災からの早期復興を図り、防災性に優れた市街地整備を行うため、土地区画整理事業を着手した。これを契機として、まちづくり協議会が結成され、まちの復興とともに景観に対する取組みも行われた。都市計画道路松本線の北側広幅員歩道部分に「せせらぎ歩道」を設け、憩いと安らぎのある景観を創出するとともに、無電柱化を行い、地区計画による沿道建物のコントロール等により、地区のシンボルにふさわしい街路空間の景観形成が図られた。



▲ 阪神淡路大震災による被災（右上写真）から立ち直った現在の松本地区の全景（左下写真）。



▲ 松本通り7丁目の「せせらぎ歩道」。木々の緑と階段状のせせらぎが美しい景観を形成。（写真提供：読売新聞）



▲ 学校帰りの高校生が談笑している公園風の「東屋」



▲ 「せせらぎ歩道」に四季折々の花を植えている協議会活動。



▲ 毎月2回実施されるせせらぎの美化活動。



▲ 「せせらぎ歩道」完成式典の様子。子供たちによる金魚、メダカの放流。